

■オーストラリア：長期エネルギー計画の策定に向け戦略指示書を発表

オーストラリア連邦政府は 2009 年 3 月 26 日、2009 年末に発表予定の「エネルギー白書」作成に向けた議論のたたき台となる「国家エネルギーセキュリティー評価書」および「エネルギー白書戦略指示書」を発表した。「エネルギー白書戦略指示書」は、オーストラリアのエネルギーの状況および白書に含むべき事項について言及しており、連邦政府は、この戦略指示書に基づき、4 月中に白書の原案となるコンサルテーション・ペーパー（意見募集書）を発表する。その後、2009 年 7 月頃までに、パブリック・コメントで寄せられた意見を踏まえて「エネルギー緑書」をまとめ、利害関係者である産業界、各州政府、各種団体等に向けて意見募集を改めて実施する。エネルギー白書は、2030 年および 2030 年以降の長期エネルギー政策の指針となるもので、2008 年 9 月に取り纏めることが決定された。ファーガソン資源エネルギー相は、「エネルギー資源の豊富な我が国にとって、世界のエネルギー成長は絶好の機会である。その機会を活かすためには、インフラ、技術、政策、並びに投資を促す市場環境が非常に重要である」と述べている